



総合補償制度「Will」事故例

教職員用

2024年度版

期間：2022年4月1日～2023年3月31日

感染

国内24時間の感染見舞金

感染症に応じてお支払いします。

教職員本人の感染症罹患に対する補償

教職員本人が加入期間中に「2024年度「Will」補償対象となる感染症名一覧」に記載された感染症と診断された場合に、入院・通院・自宅待機・日数を問わず(新型コロナウイルスは入院のみ補償対象)以下の感染見舞金をお支払いします。なお、ご請求は「感染見舞金報告書兼請求書」とは別に以下の書類が必要となります。

①1類～3類の感染症と診断された場合

<見舞金> 一律 30,000円
<必要書類> 診断書+診療明細付き領収書

例 咳が止まらず病院を受診。
結核と診断され入院した。 お見舞金 30,000円

②4類～5類の感染症*1・疥癬と診断された場合

<見舞金> 一律 7,000円
<必要書類> 診断書+診療明細付き領収書

例 実習先で嘔吐と下痢の症状がある患者さんのお世話をした。後日自身も同様の症状が出て病院を受診し、感染性胃腸炎と診断された。 お見舞金 7,000円

③インフルエンザと診断された場合

<見舞金> 一律 5,000円
<必要書類> a.調剤明細書(またはお薬手帳)*2+診療明細付き領収書
aまたはb b.陽性判定の検査結果表+診療明細付き領収書

例 学内でインフルエンザが流行しており、自身も発熱しインフルエンザと診断された。 お見舞金 5,000円

④新型コロナウイルスと診断され入院した場合

<見舞金> 一律 10,000円
<必要書類> 診断書+診療明細付き領収書

例 発熱と喉の痛みがあり受診。検査したところ新型コロナウイルスと診断され入院となった。 お見舞金 10,000円

*1 インフルエンザ、新型コロナウイルスを除く *2 抗インフルエンザ薬の処方の確認できるもの

2024年度「Will」補償対象となる感染症名一覧

1.「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」「同施行令」「同施行規則」に定める1類から5類の感染症、「新型インフルエンザ等感染症」「指定感染症」「新感染症」

分類	感染症名
1類感染症	【法】エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱
2類感染症	【法】急性灰白髄炎、結核、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)、中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る)、鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9)
3類感染症	【法】コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス
4類感染症	【法】E型肝炎、A型肝炎、黄熱、Q熱、狂犬病、炭疽、鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く)、ボツリヌス症、マラリア、野兔病 【政令】ウエストナイル熱、エキノコックス症、オウム病、オムスク出血熱、回帰熱、キャサナル森林病、コクシジオイデス症、サル痘、ジカウイルス感染症、重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る)、腎症候性出血熱、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、チクングニア熱、つつが虫病、デング熱、東部ウマ脳炎、ニパウイルス感染症、日本紅斑熱、日本脳炎、ハンタウイルス肺症候群、Bウイルス病、鼻疽、ブルセラ症、ベネズエラウマ脳炎、ヘンドラウイルス感染症、発しんチフス、ライム病、リッサウイルス感染症、リフトバレー熱、類鼻疽、レジオネラ症、レプトスピラ症、ロッキー山紅斑熱
5類感染症	【法】インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)、ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)、クリプトスポリジウム症、後天性免疫不全症候群、性器クラミジア感染症、梅毒、麻しん、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 【省令】アメーバ赤痢、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症、急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)、感染性胃腸炎、急性出血性結膜炎、急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)、クラミジア肺炎(オウム病を除く)、クロイツフェルト・ヤコブ病、劇症型溶血性レンサ球菌感染症、細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く)、ジアルジア症、侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性髄膜炎菌感染症、侵襲性肺炎球菌感染症、水痘、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、先天性風しん症候群、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、播種性クリプトコックス症、破傷風、バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症、バンコマイシン耐性腸球菌感染症、百日咳、風しん、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎、無菌性髄膜炎、薬剤耐性アシネトバクター感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症、流行性角結膜炎、流行性耳下腺炎、淋菌感染症、新型コロナウイルス感染症(病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。))であるものに限る。)
新型インフルエンザ等感染症	該当なし
指定感染症	該当なし
新感染症	該当なし

2. 一般社団法人日本看護学校協議会共済会が指定する感染症

疥癬

患者さん等への二次感染事故への補償

教職員に起因する二次感染事故が発生した場合、通常、教職員に法的な賠償責任は生じません。しかし教職員には養成施設や実習先等で業務を遂行するにあたり、健康状態を管理し、善管注意義務をもって感染症に対応する道義的責任があると考えられます。それでも勤務中の教職員に起因して二次感染事故が発生した場合は、養成施設や臨地実習先では速やかに感染拡大防止措置をとらなければなりません。

「Will」では、二次感染事故拡大防止のための費用を、養成施設や臨地実習先が被る経済的損失として、教職員が負うべき管理上の責任(初期対応費用)の範囲で、メディカル少額短期保険と共済制度で補償対応をいたします。

患者さん等への二次感染事故で想定される経済的損失への補償

教職員個人に責任が生じた場合 1事故300万円限度 (免責金額なし) 引受：メディカル少額短期保険	養成施設に責任が生じた場合 1事故100万円限度 (免責金額なし) 引受：メディカル少額短期保険	二次感染事故に対するその他の補償 1事故10万円限度 (免責金額なし) 引受：共済制度
<ul style="list-style-type: none"> ●濃厚接触者の検査・治療費用等 <ul style="list-style-type: none"> ・検査で実費が生じた場合の費用 ・濃厚接触者の検査所までの交通費・搬送代・お見舞品代 ・濃厚接触者が感染した場合の治療費・入院費の実費分 ●消毒費用(当該職員の滞在が明確な場合に限る) ●二次感染事故により生じた損害へのお詫び費用 (お詫び品代や休業費用含む) 	等	<ul style="list-style-type: none"> ●病院・介護施設・在宅看護ステーション等で、実習指導者と濃厚接触したスタッフの自宅待機に伴う、臨時スタッフの補充費用の一部 ●患者さん等の濃厚接触者が検査等で入院が長期化(他の疾病の手術ができない場合等)した時の、延長した入院費用の一部

■ 二次感染 事故例		見舞金
インフルエンザ	臨地実習指導終了後、インフルエンザA型に罹患していることがわかった。4名の患者さんにうつしてしまったため治療費を請求された。また、当該教員が施設のほとんどの利用者・スタッフと接触していたため合計86名に予防投与が実施され、費用実費も請求された。	300,617円
	在宅実習のため、学生と病院スタッフに同行し、5名の患者さんを訪問した。その日の夜に当該教員が発熱し、インフルエンザA型と診断を受けた。病院スタッフと患者さんの合計6名と濃厚接触していたため、予防薬が処方され、それを請求された。	27,708円
マイコプラズマ肺炎	臨地実習中に、マイコプラズマ肺炎と診断され実習病院へ報告した。受け持ち患者さんは施設へ退院の予定であったが、この結果を受け、予防のため入院期間が18日間延長された。(感染しているかどうか不明なため)この延長によりかかった入院費用を補償した。	28,070円
水痘	実習指導者である教員が水痘に罹患しており、発症。実習先で患者さんと病院スタッフ3名と濃厚接触していたため、医師の指示で水痘ワクチンを接種。ワクチン代を請求された。	17,280円
疥癬	実習指導終了後、疥癬に罹患していることが分からず、次の病院実習指導に出てしまい、学生の受け持ち患者さん、スタッフ23名を対象に薬を投与した。	20,304円


■ 二次感染(新型コロナウイルス) 事故例	
新型コロナウイルス	<p>学生に微熱があったため、PCRを実施したところ新型コロナウイルス陽性と判明。その旨を実習施設に報告し、実習施設の医師の判断で、濃厚接触があった患者3名、職員35名に対し、抗原検査を実施した。</p> <p>メディカル少短:40,790円(抗原検査費用)</p> <p>実習中、学生が新型コロナウイルス陽性と判定された。前日に昼食を一緒にとったスタッフ3名が濃厚接触者となったため、診療継続が難しくなり、1週間休診することを余儀なくされた。</p> <p>メディカル少短:844,104円(検査費用3名分+休業補償)</p>

※教職員に起因した新型コロナウイルスの二次感染事故の報告はありませんでした。参考までに学生に起因した二次感染事故例を掲載します。

共済制度


損害保険では補償されない事故に対する補償

< 補償内容 > 10万円を限度とする見舞金

■ 針刺し等傷害を伴う感染や飛沫・曝露等の感染 事故例		見舞金
インスリン注射を行った患者さんの使用済の針を誤って自分の中指に刺してしまいました。感染の可能性があるため検査を行った。	8,670円	
分娩介助見学中、小児の臍帯を切断した際に臍帯血が飛び、左目粘膜に曝露。病院のマニュアルに従い、流水で5分洗い流し、採血による検査を受けた。	35,560円	
臨地実習で担当した学生が新型コロナウイルスに罹患し、実習中はその学生と昼食や休憩室等で一緒だった。検査を行ったが陰性だった	2,400円	

■ 賠償事故のうち、損害保険の対象とならない事故に対する見舞金支払い例		見舞金
実習先の交流会でバレーボールの試合を行っていた際、スパイクを打ったところ、参加していた施設利用者さんのかけていた眼鏡に当たり、破損させてしまった。 ※スポーツ中の対人・対物事故は損害保険対象外	20,000円	
実習先の大掃除の一環で自走式の芝刈り機を使用し、庭の芝の長さを整えていたところ、誤って段差で落下させてしまって破損し、修理が必要になった。 ※タイヤ部分の動力が人力でない芝刈り機は施設賠償責任保険・受託者賠償責任保険対象外	18,000円	

■ 熱中症見舞金支払い例		見舞金
学校の庭で草むしりをしていた際、具合が悪くなり倦怠感を覚え歩行が困難になった。病院を受診し、熱中症と診断された。※熱中症は傷害保険対象外。	6,600円	

■ 臨地実習指導中や学校管理下における予期せぬ損害に対する見舞金支払い例		見舞金
患者さんに善意で肩のマッサージをされた。痛かったのですぐにやめてもらったが、2日後から左肩が腫れたため受診した。※賠償請求になじまないため、共済対応。	19,900円	
実習指導で学生が担当した患者さんに付いていた猫の毛によってアレルギー性皮膚炎を発症し、病院で治療を受けた。今まで猫アレルギーがあることは知らなかった。※初回の医療費実費対応	2,240円	
施設スタッフの方が振り向いた際に私の眼鏡に施設スタッフの腕が当たり床に落下し、破損してしまった。※修理費を施設スタッフに請求することが難しいため共済対応。	8,532円	
実習先が指定した駐輪場に施錠をして自分の自転車をとめていた。実習が終わり帰ろうと駐輪場に行ったところ盗まれてなくなっていた。 ※自身の物は賠償責任保険対象外。	9,872円	

■ 地震・水害等の天災・地変や火災による見舞金支払い例		見舞金
台風による豪雨水害で、家が水につかり、仕事用として使用していたノートパソコンが水没した。	50,000円	

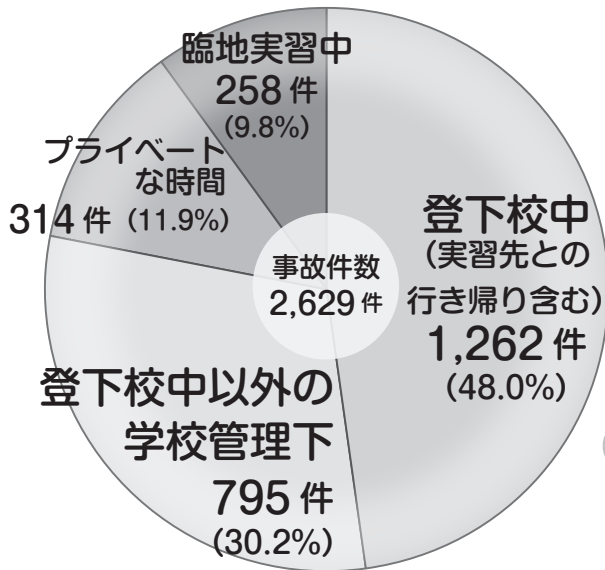
■ 疾病による死亡や自殺等、傷害保険の支払い対象とならない死亡に対する見舞金		見舞金
患っていた持病が悪化し、亡くなった。	100,000円	

傷害

教職員本人のケガの補償

< 補償内容 > 入院日額、通院日額、手術保険金、死亡・後遺障害保険金(免責日数なし)

■ 傷害事故の内訳(学生・教職員合算)



■ 傷害補償の通院日数別 支払件数(学生・教職員合算)

日数	件数	日数	件数
1	571	9	36
2	306	10	36
3	176	11	43
4	117	12	24
5	112	13	17
6	102	14	25
7	78	15	27
8	59	16～	564



「Will」の傷害保険は、免責日数が無く、通院1日目から補償されます。また1日～4日間位の通院(上表参照)のご請求が圧倒的に多いため、通院日額を高く設定し、短い通院期間でも手厚い補償を受けられるところが特長です。

例えば

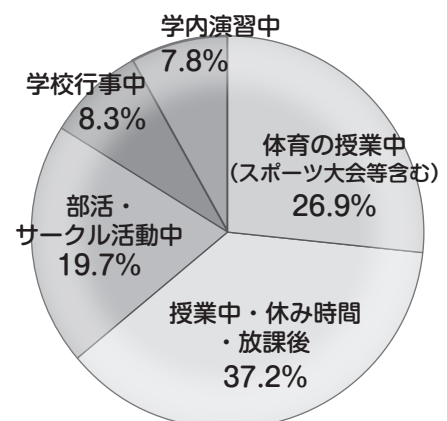
$$\begin{array}{ccc} \text{通院保険金日額} & \times & \text{通院日数} = \text{お支払い金額} \\ (3,000\text{円}) & & (4\text{日間}) \quad (12,000\text{円}) \end{array}$$

■ 学校内で起こった傷害事故例

保険金

海外の学校との国際交流セミナーで外国のスポーツの体験イベントに参加した。走って地面に着地し、右足に激痛を感じた。右足筋断裂。	12,000円
朝の掃除の時間に濡れた床で足を滑らせて転倒しそうになったため手をついたが、腕を負傷してしまった。左腕骨折。	69,000円
清拭演習に必要なお湯を準備するため、ポットで沸かし、バケツに入れていた際、手がすべり熱湯が左下腿にかかって火傷した。	30,000円
移乗の演習指導中、端座位から椅子へ移乗する際、軸足にしていた左膝を大きく捻ってしまい激痛が生じた。左膝半月板損傷。	150,000円
学内演習指導中、患者役の学生をベッドから移動していた際、背中付近に負荷がかかり腰部を痛めた。腰椎捻挫。	246,000円
学内演習指導中、ホットパックを作成していたところ、手を熱湯につけてしまった。左腕熱傷。	27,000円
公衆衛生の授業中、安全ピペッターをメスピペットに付ける際にメスピペットを割ってしまい、左手側面にメスピペットが刺さった。左手刺傷。	33,000円
登山宿泊研修中、下山途中で足を踏み外し、左足をひねってしまった。左足首捻挫。	6,000円
柔道の授業中、技の指導の際に無理な体勢から背負い投げをかけられた。受け身をとることが不可能な状態だったため、転倒し腰部を負傷した。腰部捻挫。	88,200円
ソフトボールの授業でボールを踏みつけ足を捻ってしまい、右足首を捻挫した。	57,000円

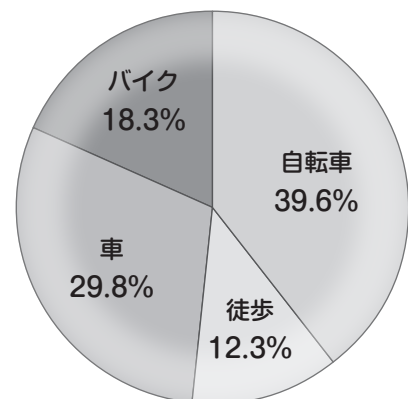
学校内での傷害事故(795件)の内訳 (学生・教職員合算)



■ 実習指導中に起こった傷害事故例		保険金
救急車内での心肺蘇生法の実技演習指導中、車が急ブレーキをかけた際に転倒し、車載の酸素ボンベに頭をぶつけた。頭部打撲。		6,000円
患者さんの昼食時、食前薬を飲まずに食事を行おうとお椀を口にもっていったので慌てて止めようとして、咄嗟に手を出したため、左手指を咬まれてしまった。左第二指咬傷。		9,000円
臨地実習指導中、最終カンファレンス参加のため移動した際実習施設の階段を踏み外し壁に強打し、痛みあり受診。右手小指末節骨折。		16,000円
在宅の実習指導中に利用者の家で蜂に刺された。右足虫刺症。		6,000円
病棟への移動中、雨にぬれていた階段で滑って転倒し、右足の小指を骨折した。		6,000円
患者さんが転倒しそうになったため、とっさに支えようと右手を出した際に肩を痛めた。肩部筋挫傷。		54,000円
実習指導中、患者さんを車椅子からベッドに移乗する際に腰部を痛めた。腰椎捻挫。		99,000円
ミニプログラムの時間に患者さんと卓球をしていたところ、卓球台の角に手を強くぶつけてしまいケガをした。右手第一指骨折。	42,000円	
学生と一緒にシーツ交換を実施中、シーツに巻き込まれて指を捻り、伸展ができなくなった。左中指腱断裂。	90,000円	
患者さんがエプロンを落としたため、声をかけて拾おうとした際、患者さんが椅子を引き、右眼に患者さんの肘がぶつかってしまった。数分して痛みはなくなったが違和感があったため眼科を受診した。右眼球打撲。	3,000円	
実習先病院にて分娩台のキャスターに右足を轢かれ、神経損傷となった。	270,000円	



■ 通勤中・実習先との行き帰りで起こった傷害事故例		保険金
通勤中、最寄駅の階段を降りている際に、後ろで中年男性が転倒。その男性が私のリュックに接触したため6段くらい落下。足首を捻挫した。右足関節捻挫。		15,000円
通勤中、舗装工事中の道路につまづき転倒し、路上にあった突起物が刺さった。病院を受診し、洗浄、破傷風のワクチン等の治療を行った。左下腿挫減創。		54,000円
実習先から学校に戻る途中、横断歩道を歩行している際に右折車と衝突した。背中から地面に落ち、強い衝撃を受けた。胸椎圧迫骨折。		556,500円
通勤中、スカートが自転車の後輪にまきこまれてしまい、急停止した際に左膝をひねってしまった。左膝半月板損傷。		84,000円
実習病院へ小雨でぬれた道路を自転車で走行中、石に躓き転倒した。左あばら骨を一本骨折、右手中指も骨折した。		21,000円
通勤中、信号のない横断歩道を渡っていたときに左側から来た車にはねられて自転車ごと転倒した。頸椎捻挫、左足靭帯損傷、両腕擦過傷。		270,000円
通勤中、バイクのタイヤが道路の溝にはまってしまい体ごと横転した。左手第五指、左肘、右手第二指挫減創。	12,000円	通勤・登下校中・実習先との行き帰りで の事故(1,262)の内訳 (学生・教職員合算)
原付バイクで退勤中、赤信号で停止していたところ、ワンボックスカーに追突され道路に叩き付けられた。脇腹、背中、右肩、足の打撲。	270,000円	
バスで通勤中、急ブレーキをかけられて転倒した。後頭部と右肘をぶつけ、吊り革につかまっていたため、左手が引っ張られ左肩の筋を痛めた。頭部・右腕打撲、左肩筋挫傷。	6,000円	
出勤途中、交差点を左折しようとした際に歩行者の横断を待つて停止していたところ、後続車に追突された。両肩打撲、頸椎捻挫。	117,000円	
退勤中、車で道路を直進していたところ、タクシーが左側の駐車場から突然出てきてぶつかり、頸椎捻挫となった。	270,000円	
朝、通勤のため車で走行中、前方の車が右折するため急停車したため急ブレーキをかけたところ、後方の車に追突され、三台の玉突き事故となった。頸部・肩・左上肢外傷性頸部症候群。	476,600円	



賠償

第三者に対する賠償責任への補償

< 補償内容 > ・ 個人賠償責任 1事故1億円限度 ・ 施設賠償責任 1事故1億円限度
 ・ 受託者賠償責任 1事故1,000万円限度

■ 実習指導中に起こった対人賠償事故例

保険金

実習指導中、患者さんを椅子へ移動させ座らせた際、支えてあげなければいけなかったのに手を離してしまった。そのため、患者さんは坐位保持できずに転倒してしまい、左側頭部に血腫ができ、左胸も痛めてしまった。	340,000円
介助が必要な患者さんを車椅子からベッド上に移動させようとした際、誤って足を後ろに強く引っ張ってしまった。患者さんが痛みを訴えられ、腫れもみられたので、検査をしたところ骨折の診断が出た。	151,650円
実習指導中、患者さんを車いすで移送し、エレベーターに乗車した際、エレベーターが狭く患者さんの足をぶつけてケガをさせてしまった。	86,000円
実習指導中、患者さんを車椅子からベッドへ移動する際、患者さんの下腿を車椅子に当ててしまい、表皮剥離を起こし出血してしまった。医師が診察し縫合となった。	9,364円



職業賠償

勤務中に教職員個人が賠償責任を負った場合の補償

< 補償内容 > 1事故300万円限度


■ 勤務中の賠償事故例

保険金

弁護士相談費用 初期対応費用	体育の授業中、学生が体調不良を訴えたが、大したことはない判断し、継続させてしまった。その後、病院にて運動後急性腎不全と診断され、先生の指導が悪かったのではないかとクレームを受けた。訴えられる心配があったので、弁護士に相談した。	108,000円
経済的損失	学習管理システムの講義用コードを誤って削除してしまい、データ復旧作業を管理会社に依頼した。	110,000円
人格権侵害	学内の実技指導で一人の学生が再履修になった。その評価に納得がいけないとその学生が抗議し、学生側は再履修の指導ときつい指導によりうつ状態となり、心療内科にかかったと主張。パワーハラスメントがあったとして、慰謝料として100万円を請求された。	300,000円

■ 学校内で起こった対人賠償事故例

保険金

	教室から出て行こうとしていた学生を引きとめようと後ろから肩に手をかけた際、私がつまづき、転倒。学生を引っ張る形になってしまい、学生も転倒してしまった。学生の足の靭帯を損傷させた。	441,000円
	学校の廊下の掲示板を見ていた際、周囲を確認せずに後退したところ、三者面談に来ていた保護者にぶつかり、転倒させて肩を骨折させてしまった。	185,700円
	更衣室から出ようとした際に、出口の暗幕カーテンに人がいることに気づかず、自分の頭部と相手の前歯が衝突した。相手の歯が一本折れてしまった。	90,990円

■ 移動中に起こった対人賠償事故例

保険金

	自転車で歩道を直進中、ポケットの中のスマートフォンが落ちそうになった。それを直すため気を取られ、信号待ちの自転車に気づかずに衝突し、相手が倒れて、足を骨折させてしまった。(示談交渉サービス利用)	701,900円
	駅構内の下りエスカレーターに乗っていた際、持っていたスーツケースが滑り落ち、エスカレーターの下側を歩いていた人にぶつかり転倒させ、右手首の骨二ヶ所にひびが入ってしまった。(示談交渉サービス利用)	529,500円
	自転車で通勤中、カーブで前の自転車を加速して追い抜こうとしたところ、ハンドル操作を誤り後ろから衝突。相手を転倒させてしまい足を骨折させてしまった。(示談交渉サービス利用)	673,700円
	自転車で歩道を直進中、前方にいた歩行者が道路を渡ろうと急に方向転換し、衝突して相手が倒れて、腕の骨折等のけがを負わせてしまった。(示談交渉サービス利用)	410,000円
	自転車で退勤中、信号のある交差点で赤信号を見落として横断歩道を走行してしまい、歩行者とぶつかり転ばせてケガをさせてしまった。(示談交渉サービス利用)	208,145円

※事故状況によって過失相殺が適用される場合があります。

■ 実習指導中に起こった対物賠償事故例	保険金
病院から実習のため借りていた血圧計を使用中、手を滑らせて落下させてしまい画面を破損してしまった。	7,128円
足浴の援助指導後、湯温計を病院に返却しようとしたところ、紛失していることに気づいた。心当たりがあるところを探したが見つからなかった。	935円
患者に清拭の介助をする際、安全確認を怠り、ベッド上に置かれていた眼鏡が患者の下敷きとなり、患者にけがはなかったが眼鏡が破損した。	23,650円
実習指導中、患者に行う足浴の際に学生を援助しようとしたところ、首にかけていた実習先病院のPHSを足浴用のバケツへ落としてしまい水没させて壊してしまった。	17,820円
患者さんの血中酸素濃度を測定するため、病院のパルスオキシメーターを使おうとした際、誤って本来押す部分の反対側の部分を強く押してしまったためジョイント部に亀裂が入り破損させてしまった。	46,440円
実習先のストレッチャーの高さを上げようとしたところ誤った方向にハンドルを回してしまい、高さ調整ができない状態になってしまった。	31,900円
病院の更衣室にて靴下をはいている際、バランスを崩し、勢いで膝が壁に衝突し、壁に穴をあけて破損させてしまった。	72,360円

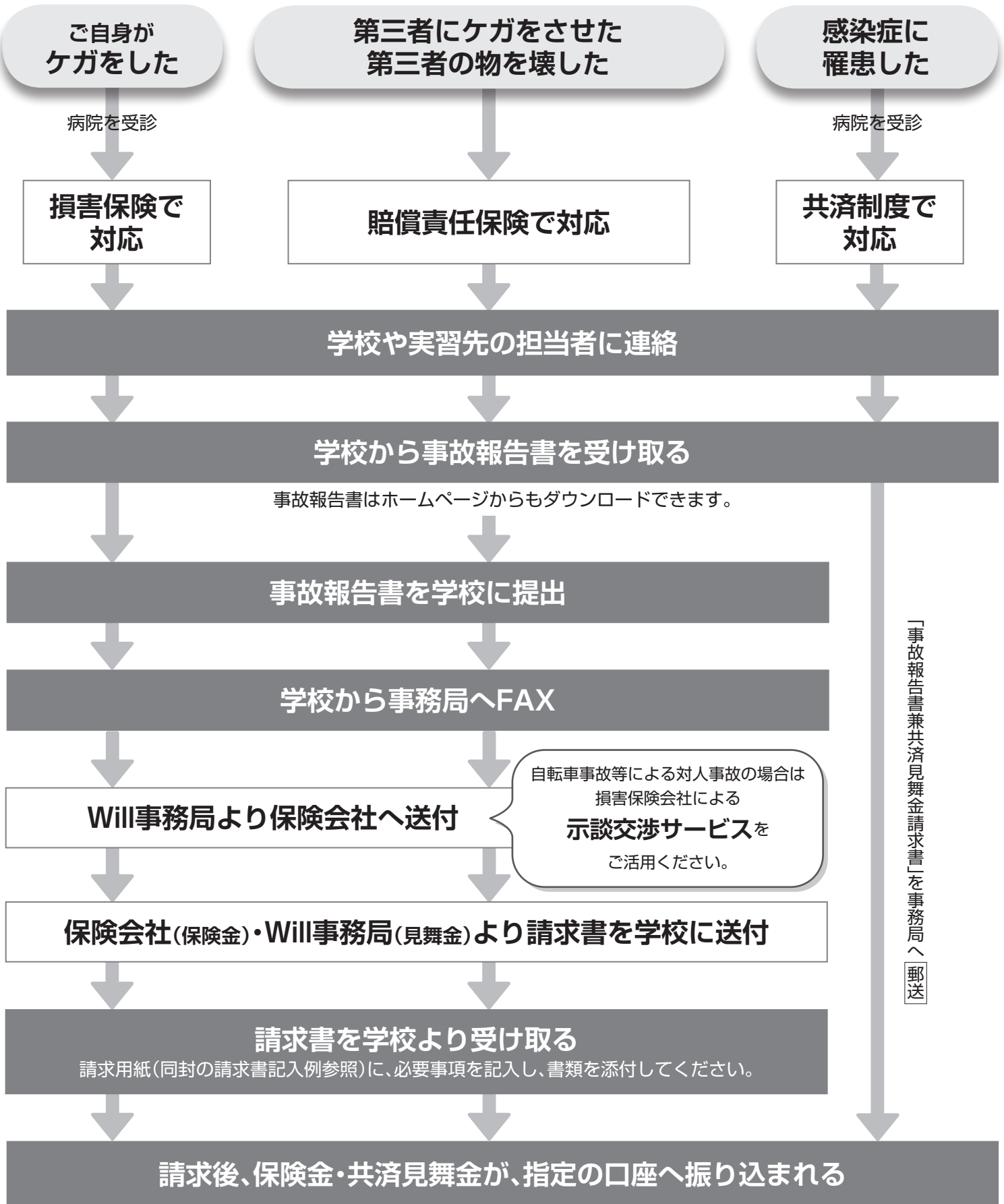
■ 学校内で起こった対物賠償事故例	保険金
学内の母性看護学講義で使用した胎児模型を袋に入れ、収納場所の戸棚にしまおうとした際に、手から滑り床に落としてしまい破損した。	27,500円
指導の準備のために学校から借りたモデル人形の体勢を整えていた。何かにひっかかっていたため、力を入れて無理に動かしたところ、「バキッ!」という音と共に手を破損させてしまった。	37,800円
研究のため学校から借りた顕微鏡の片づけ中、しっかり固定していなかったため接眼レンズ部分が落下し、破損させてしまった。	70,066円
授業に使用するため学校から借りたプロジェクターを片付ける際に、入っているバッグのフタを閉め忘れてそのまま持ち上げたところ、床に落下し破損させてしまった。	132,470円
実習のために借りていた学校の携帯電話の充電器を紛失した。	3,744円
学生への指導で使用するために借りていた参考書をどこかで紛失してしまった。思いつくところを全て探したが見つからなかった。	4,320円
学校の更衣室で着替え中、白衣の袖がロッカーの鏡に引っかかり、落下して破損させてしまった。	1,870円

■ 移動中に起こった対物賠償事故例	保険金
自転車でマンションの駐輪場から出る際に歩道を走ってきた自転車と衝突した。相手にケガはなかったが自転車を破損させてしまった。(示談交渉サービス利用)	13,404円
自転車運転中、路上に停車していたトラックを避けたところ、前方からきた車と正面衝突した。過失割合分の車の修理費を請求された。(示談交渉サービス利用)	948,823円
自転車で中央線がない幅4~5mの道路の左側を時速20km程度で走行中、前方を同一方向に走行している車を確認していた。路肩部から抜けられると思いそのまま走行したが幅が狭く締めブレーキをかけたが間に合わず車の後部に追突。相手の車を修理した。	487,000円
駐輪していた自分の自転車に荷物を載せようとしたところ、バランスを崩して自転車が倒れ、隣にとめてあったバイクにぶつかり、バイクの一部を破損してしまった。(示談交渉サービス利用)	90,880円
自転車で通勤中、下り坂のカーブを曲がったところ、よそ見をしたために、停止中の車に気づかず衝突してしまった。車左後部のパーツが破損し、車体に傷をつけてしまった。	264,700円

■ 鍵の紛失による錠交換費用補償事故例	保険金
実習先病院の控室に入るためのカードキーをどこかで落としてしまい、紛失してしまった。探しても見つからないため再作成し、防犯のためプログラムの書き換えも行った。	1,620円
外出時にキーケースを紛失し、中に入っていた学校のロッカーキーを紛失した。	4,180円

※賠償事故のお支払いは、原則時価額限度となります。

事故発生から保険金(共済見舞金)請求までの流れ



Will事務局

携帯・PHSからご利用いただけます

0120-863755

9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

ハロー・ミナ・ゴー・ゴー



ホームページ